

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定 実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 学習指導 教育課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバル教育研究推進を核に、生徒の主体的に学習に取り組む意欲を高め、コミュニケーション能力や、思考力・判断力・表現力を育成する。</li> <li>平成32年開校の新校教育課程編成の検討と、移行期に学ぶ本校生徒の教育課程に必要な改編を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバル教育研究推進2年目にあたり、「英語で考える」能力を育成する授業の工夫をすすめるとともに、生徒が「多様性」を理解するための諸活動を行う。</li> <li>②再編統合および移行期における教育課程編成上の課題の洗い出しおこなうとともに、授業展開や授業数の見込みに基づく必要な人事措置について検討を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①英語の授業において、日本語を介さず、英語を直接認識するタスクを行う。また、すべての教科・科目で「多様」な視点で物事を見る学習活動を行う。</li> <li>②平成30年度から32年度に至る、各年度の授業時間数予測に基づく、各教科の需要人数を算定し、需給計画を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「英語で考える」「多様性を理解する」ための授業の取組みの実践例の収集、生徒の変容。</li> <li>②教育課程の課題の把握、需給計画案。</li> </ul>					
2 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様なあり方を認め、互いを尊重し、自他のいのちを大切にすることを育み、人の心の痛みがわかり、他者を思いやり他者をいたわることのできる生徒を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ともに生きるかながわ憲章」の趣旨を踏まえ、いのちを大切にすることを育み、人権教育やインクルーシブ教育の視点に立った取り組みの充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①いじめアンケート・SOSチェックシートの活用により生徒の実態を把握し、人権教育を推進する。</li> <li>②授業のユニバーサルデザイン化をテーマとして支援教育の取組みをすすめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒の人権意識・共生意識の向上度。</li> <li>②インクルーシブ教育の視点にたった組織的な授業改善の成果。生徒による授業評価。</li> </ul>					
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学から卒業に至る学校のすべての教育活動を、生徒のキャリア発達、キャリア形成の重要な機会ととらえ、生徒一人ひとりの夢や希望の実現に向けた生徒の自分づくりを支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が社会で生きるための基礎的汎用的能力を身につけるため、各教育活動がどのようなキャリア形成に資するのかキャリア教育の視点に立った教育活動の点検を行い、職員がその意義や目的を共有して実際の指導にあたることで、教育活動の一層の充実をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日常の挨拶の励行、授業規律の向上、清掃活動の徹底などを通じて、社会性、向上心、責任感を育む。</li> <li>②「キャリア教育実践プラン」を見直し、すべての教育活動におけるキャリア教育の位置づけを職員で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒の日常の行動や態度の変容。</li> <li>②「キャリア教育実践プラン」の見直し。</li> </ul>					
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の施設設備・人材を活用した授業・実習の実施や、学校行事・生徒会活動・部活動等における地域との協働・連携交流を通して、生徒に人や社会とのかかわりを大切にすることを学ばせるとともに、地域に信頼される学校づくりをめざす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の施設をはじめとする「県立学校学習活動コンソーシアム」を活用し、生徒に人や社会とのかかわりを大切にすることを学ばせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の防災訓練に生徒教職員が参加する。生徒・職員に加え地域住民を含めた防災DIG訓練を行う。</li> <li>②連携先での学習活動、インターンシップ・ボランティア活動、地域の行事への生徒の積極的な参加を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域と連携した防災訓練の実施状況。</li> <li>②生徒の参加人数と成果。</li> </ul>					
5 学校運営 学校管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な広報活動により、本校の教育活動を様々な機会を設けて発信するとともに、成果の普及をはかる。</li> <li>教職員の指導力を高めるとともに、機動力、組織力の高い学校運営体制を構築し、働きがいや一体感のある明るい職場づくり、事故不祥事のない学校づくりをめざす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①平成30年度入学者選抜における福祉科単独募集に備え、グローバルな視点を持った福祉人材の育成をはかる本校の教育活動を積極的に広報する。</li> <li>②学校運営の機動力・組織力を高め、働きがいのある、事故不祥事のない職場環境の構築を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新たに土曜日に授業日を振替え、中学生及び保護者、中学校教員、地域住民に授業を公開する。</li> <li>②学校運営組織の見直しを行い、30年度より新組織で運営する。日常的かつタイムリーな事故防止研修を計画的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバルな視点を持つ福祉人材の育成をはかる本校の教育活動の周知。</li> <li>②新たな学校運営組織の策定。研修会の計画的な実施。</li> </ul>					